

1学期のまとめを！

全国的に豪雨が続き、たくさんの被害が出ています。新型コロナウイルスに関して連日多くの報道がされています。先週は市内、県内でも感染者が出て、改めて感染症対策の大切さを全校で確認しました。

さて、1学期もあと2週間余りとなり、学習のまとめの時期に入ります。悪天候が続き、子どもたちの疲れやストレスも多いと思います。学期末まで元気に乗り切るためにも、ご家庭で朝の検温等体調管理にご協力をお願いします。

「ゆりのき班」活動開始！

本校は単級学級で1クラスの人数も少なく、人間関係が広がりにくいいため、異学年との交流を定期的に行い多様な学びができるように、「ゆりのき班活動」を行っています。班は1年生から6年生までのたてわり班で、9～10人で構成されています。

今年度は2か月の休業期間があり、6月に授業再開してからなかなか活動できませんでした。7月3日ようやく1回目の活動を行うことができました。雨のため、教室でトランプをしたり廊下で「だるまさんがころんだ」をしたりして和やかに過ごしました。



第2回学校運営協議会（授業参観）

この会議では、自治会長や民生児童委員など地域の代表の方々、PTA 役員さんに委員をお願いし、学校の運営に関して協議し意見や方向性をいただきます。第1回は書面で「学校の改革方針」を承認してもらいました。第2回は6月30日（火）に委員さんによる授業参観を行いました。英語の授業が日常になっていることに新しい教育を強く感じるという感想をいただきました。また、感染症対策はしっかり続けてほしいというご意見もいただきました。

「ゆりのき学級でも勉強する子どもたち」について

「ゆりのき学級」や「ゆりのき学級児童」理解のための授業が行われました。「なぜゆりのき学級があるのか」「ゆりのき学級でも勉強している子どもたちについて」等の話をする機会を設け、周りの子どもたちの理解が深まるように取り組んでいます。

子どもたちの振り返りの一部を紹介します。

- ・じぶんのりがてなこととおなじだった。
- ・ゆりのき学級の子たちは、ほかの子より新しいかんきょうとか新しいことがりがてなんだと思いました。ゆりのき学級の子たちのしょうかいがあって、ほかの学年の子もいたので初めて知ったことがいっぱいありました。
- ・今日の話聞いて、前に聞いた話も思い出したし、自分とっしょの思いや行動をする人もいました。ゆりのき教室でも勉強している子たちも、私たちの見ていないところで努力してがんばっていることがわかりました。

しれて

新型コロナ感染症に係る偏見、いじめ、差別について

新型コロナウイルスが世界中に広がり、感染症の怖さは十分浸透してきましたが、一方で、感染者に対して誹謗中傷が行われたり、感染者に関する情報や悪質な風評等が拡散されたりすることがたくさん起こっています。

そこで、各学年で、差別に関する教材をもとに授業を行いました。その教材を紹介します。

- ・低学年・・・「せきをした友だち」(咳エチケットの大切さ 決めつけた見方のおかしさ)
- ・中学年・・・「もやもやの理由」(感染症に結び付けたからかい「もやもや」を解決するための行動)
- ・高学年・・・「料理店のうわさ」(外国人の人権に係わる問題 不確かな情報や固定観念が生み出す差別)

上記の教材で授業を行いました。子どもたちは、新型コロナウイルス感染症に対する関心は強く、一人ひとりが真剣に考えることができたようです。授業では、噂をうのみにせず、真実を見極めることの大切さを伝えました。でも、これだけ広がっている中で、子どもたちが不安を感じないわけがありません。そんな思いに寄り添いながらも、「デマや不確かな情報」「偏見や差別につながる事」等の差別的言動がないか、気をつけていきたいと思えます。保護者の皆様もどうぞご理解・ご協力をお願いします。

今年夏休みが短縮されます！

今年度は授業時間数を確保するために、1学期末と2学期始めが市内の各小中学校で次の通りとなります。

1学期終業式：7月31日（金）3限給食なし（給食は7月30日まであります）

夏休み：8月1日（土）～8月23日（日）

2学期始業式：8月24日（月）3限給食なし（給食は8月25日からあります）

※夏休み中の登校日は、今年度は設定しません。